

令和３年度三郷市上水道事業特別会計予算の概要

１．業務量

給水戸数は 72,750 戸で、前年度と比べ 550 戸 (0.8%) の増、有収水量は 14,953,000 m³で、前年度と比べ 197,500 m³ (1.3%) の減を見込みました。

２．収益的収支の状況（税込）

収入の大部分を占める給水収益を前年度に比べ 4,726 千円 (0.2%) の減、消費税等還付金を 8,572 千円の増とし、収入全体では 10,187 千円 (0.4%) の増を見込みました。

支出では動力費や委託料といった営業費用を前年度に比べ 28,419 千円 (1.2%) の減、利息の支払いや消費税の追納といった営業外費用を 11,998 千円 (19.6%) の減とし、支出全体では 40,417 千円 (1.6%) の減を見込みました。

収益的収支の差引額は 57,600 千円で、前年度に比べ 50,604 千円 (723.3%) の増となり、消費税等の影響額を差し引いた結果、純損失を 15,857 千円と見込みました。

３．重点施策

①災害に強い施設整備の推進

・配水管整備事業（予算額 875,250 千円）

石綿セメント管や水管橋、早稲田地区の配水管などの老朽管の布設替えを進め、管路の耐震化を推進していきます。

・県水直送管整備事業（予算額 93,000 千円）

令和３年より３か年をかけ、県の浄水場から購入した水を送るための送水管と、市の配水管とをつなぐ直送管の整備事業を実施します。